

よくある質問

Convercent とは何か？

Convercent は、Autoliv Helpline を通じてコンプライアンス上の懸念報告用の Web ポータルを提供する独立系第三者機関です。

Autoliv Helpline にとって Convercent のようなシステムが必要なのはどうしてでしょう？

- それは、当社が従業員をもっとも重要な資産であると信じているからです。コミュニケーションのオープンなチャンネルを作り上げることで、当社は前向きの作業環境を奨励し生産性を最大限に高めることができます。
- 株式公開企業は、会計および監査の不正行為を直接監査委員会に告げる、匿名での報告手段を設けるように法律により要求されています。
- 効果的な報告システムは、誠実さと倫理的な意思決定の文化を育てる当社の他の努力を増強することになります。

コンプライアンス上の懸念とは何か？

コンプライアンス上の懸念は、当社の[行動規範](#)、法律、規制、または Autoliv Standard に対する実際の、あるいは潜在的違反を意味します。それには Autoliv の企業文化、ビジネス、そして最終的には人命救助の能力に影響を与える、非倫理的、非合法的、不正な、または有害な行動が含まれます。

いつコンプライアンス上の懸念を表明するか？

以下のような場合には、直ぐに声を上げる必要があります。

- 自分の行動が適切かどうかわからず、アドバイスが必要な場合。
- 他の従業員、代表者、または会社全体がコンプライアンス上の懸念となる事項を行っている、または行おうとしていると思われる場合。
- 自分自身がコンプライアンス上の懸念に関与したと思われる場合。
- 従業員の行動について第三者が行った苦情のうち、もし事実であれば、コンプライアンス上の懸念となり得るものに気づいた場合。
- コンプライアンス上の懸念に関する疑念を善意で提起した人や会社の調査に協力した人が、報復を受けている、または受けたと考えられる場合。

これらの状況を察知したら、直ぐに声を上げる必要があります。迅速な開示により、会社はより効果的に問題に対処する機会を持つことができるのです。

どのようにコンプライアンス上の懸念を表明するか？

懸念の表明は、上司または信頼できる他のマネージャー／リーダーに相談します。

何らかの理由でそれができない場合、人事部門、法務部門、またはコンプライアンス部門に伝えることができます。

コンプライアンス上の懸念をラインマネージャーや上記のリソースに提起することに抵抗を感じる場合、または匿名を希望する場合（現地の法律で認められている場合）は、社外運営（**Convercent** による支援を受けている）のヘルプライン、電話、あるいは **Web** サイトを通じて通報することができます。**Autoliv Helpline** は、ここからご利用いただけます：[Autoliv Helpline](#)

Autoliv Helpline、またはその他の方法で通報された懸念事項はすべて、**EVP Legal Affairs** および **VP Compliance & Corporate Integrity** に転送されます。

いずれの問題提起方法を選ぶにしても、適切な行動がとれるよう、できるだけ詳しく事実、情報、文書を提供してください。

懸念事項が生命、安全、健康に対する差し迫った脅威を伴う場合、直ちに現地当局に通報してください。

詳細については、**Autoliv** の [Speak Up](#) サイトをご覧ください。

このヘルプラインを通じて懸念を報告するとどうなりますか？

Autoliv Helpline（web または電話）を使用する場合、機密の事案番号が発行され、個人用パスワードとセキュリティ関連の質問に入力するよう求められます。このアクセス番号とパスワードを使用して、個人を特定することなく、社外運営のプラットフォーム上で報告書の状況を確認または **Autoliv** 調査チームとの連絡が可能です。また、**E** メールアドレスをご提供いただければ、報告書の状況が更新された際に、システムから **E** メール通知が送信されます。

報告書提出後、内容の変更や状況の確認はできますか？

個人用パスワードを作成し、このパスワードを使用して、提出した報告書状況や更新を確認できます。報告書の内容は変更できませんが、掲示板を使用してさらに詳しい説明を追加できます。

どのような情報を提供すべきですか？

報告書を提出の際に、できるだけ多くの関連情報を提供することを推奨しています。詳細な情報を提供いただくことにより、懸念について詳しい評価および調査を行い、必要に応じて対応できます。これには以下が含まれます：

- 懸念の原因となった状況や事案の説明、腐敗行為の経緯、事象の例、
- 関与した可能性のある人物の氏名、日付、場所、およびその他の関連情報、
- 事件/腐敗行為を目撃した可能性のある人、および/または事件/腐敗行為について知っている人（ただし、直接関与していない場合もあり）の氏名、
- 報告書に関する証拠および書類。提起された懸念については、十分な情報が含まれ、さらに情報を得る合理的な理由がある場合にのみ、フォローアップできます。

事実をすべて把握していなくても、できるだけ早く懸念を表明し、把握している事実を共有することを推奨します。あなたはすべての答えを持っている必要は無く、また懸念の根拠を詳細に証明するよう求められることはありません。

Autoliv 調査チームは、懸念に本当に正当な理由があるかを判断するために調査を行います。絶対にご自身で調査したり、陳述を展開するための証拠を探したりしてはなりません。万一、誠実な懸念が誤解や誤りであることが判明したとしても、あなたに対して懲戒処分など措置が取られないことは保証されています。

報告の秘密は維持され、匿名となりますか？

通報されたコンプライアンス上の懸念に関連する情報や調査には、「知る必要がある」個人のみが関与します。**Autoliv** は、法律やその他の理由で開示が義務付けられている場合は除き、可能な限り問題に関連した秘密情報を保護します。以下は、**Autoliv Helpline** であなたが選択できる匿名性のレベルです：

1. 完全匿名を維持

氏名や連絡先を **Autoliv** や **Convercent** に開示しない。コンプライアンス上の懸念に関する報告書では、身元が明かされることはありません。

2. 組織に対して匿名を維持

Autoliv ではなく、**Convercent** になら氏名および連絡先を開示しても構わない。

Convercent は、報告書に関する追加情報の収集を目的として内密に連絡することがありますが、いかなる場合でもあなたの身元を **Autoliv** に明かすことはありません。

3. 氏名と情報を共有

匿名性にこだわらない。**Autoliv** と **Convercent** の両方に氏名と身元を開示することを選択します。

自分の身元を明かした場合どうなりますか、報復の心配はありませんか？

Autoliv では、いかなる復讐、ハラスメント、報復も許容されません。また、本規範、法令、または規制に対する不正行為もしくは違反行為となると思われる命令の実行を拒否した従業員がそのために不利に扱われることはありません。すでに発生した、または発生している報復について知っている場合または疑いがある場合には、コンプライアンス部門または法務部門、**Autoliv Helpline** まで状況を報告してください。

私が理解したところでは、会社のコンピュータから送信される報告書は私の **PC** が接続するすべての **Web** サイトを表示するサーバーログを生成します。このログは報告書の発信元として特定されることはないのですか？

Convercent は IP アドレスによって内部接続ログを生成したり保持することではなく、あなたの **PC** を **Convercent** にリンクしている情報は一切利用できない仕組みになっています。

私の報告書は調査されるのですか？

Autoliv は、腐敗行為の報告をすべて真剣に受け止めています。調査、あらゆる問題の改善、再発の防止において迅速な対処を行っています。当社は、調査が矛盾せず、包括的かつ可能な限り機密なものとなるように全力で努めます。

要請があれば、潜在的な不正行為の調査に協力してもらいます。その調査によって、腐敗行為が明らかになった場合には、**Autoliv** は法律との整合性の取れた方法で適切または必要な処置を行います。状況によりませんが、これには解雇、再教育または懲罰が含まれます。

また、**Autoliv** は、発生した腐敗行為や調査結果を関係当局に報告することがあります。**Autoliv** の調査過程についての詳細情報については、[Autoliv のコンプライアンス調査原則 \(Compliance Investigation Principles\)](#) を参照してください。

経営陣は私が報告することを本当に望んでいるのですか？

本当に望んでいます。実際に、私たちはあなたの報告を必要としています。あなたは良いことも悪いことも、会社で現在起きていることを知っています。そして、懸念の原因となるかもしれない動きを最初に知りうる立場にいるかもしれません。あなたが報告することで、会社と従業員に起こりうる悪影響を最小限とすることができます。また、前向きな意見を提供することで、企業の文化と業績を改善できる問題を認識する助けとなるかもしれません。

これらの報告書はどこへ行くのですか？それにアクセスできるのは誰ですか？

Autoliv Helpline への通報は、電話やオンラインを問わず、**Autoliv** から影響を受けない第三者プロバイダー、**Convercent** によって受領されます。ご提供いただいた情報は、秘密扱いとしてコンプライアンス&コーポレート・インテグリティ・チームに送られ、匿名による報告を選択することができます。コンプライアンス調査チームがあなたのコメントを確認し、懸念事項は検討され、必要に応じて適切な調査が必ず行われます。信憑性のあるコンプライアンス上の懸念の通報はすべて、[Autoliv のコンプライアンス調査原則 \(Compliance Investigation Principles\)](#) に基づいた調査の対象となります。

私は、自分が見たり聞いたりしたことが **Autoliv** の行動規範、法律、規制、または **Autoliv Standard** に対して実際に、あるいは潜在的に違反しているのかに確信が持てませんが、正しいようには見えません。どうしたらよいですか？

報告書を提出してください。**Convercent** は、あなたが確信が持てないために倫理に反する可能性のある行為が放置されるよりも、無害であると判明した状況を報告していただくことのほうが望ましいと考えます。どうすればよいかわからない場合は、**Autoliv Helpline** の「質問」機能をご利用いただくか、または Compliance@autoliv.com にご連絡ください。